

【ケース 6】 老人ホーム施設長よりご相談
 現在入居している方の身元保証人が**辞退**を申し出てきた。**親族からも拒否**され困っている。持病のある方なので、入院や手術時の対応をお願いしたい。

入居者の身元保証人(知人)が**辞退**を申し出てきた。
 実妹もいるが関係が悪く、「**身元保証人にはならない**」と**拒否**している。

本人には心臓や脳の既往歴と現症があるため、
 入院や手術になった時の対応に困る。
 本人も身元保証会社を使う事に理解を示している
 ので、お願いできませんか？



ご本人情報

[年齢] 70歳

[認定] 要支援2

[病歴] 心臓疾患
 脳出血 脳梗塞
 鼠径ヘルニア

[ADL] 自立

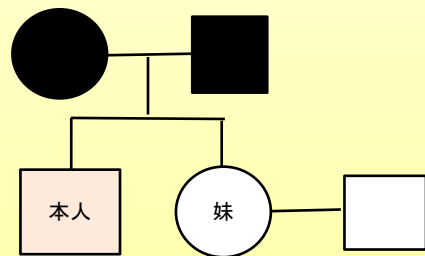
[経済状況] 年金(12万円/月)
 預貯金(600万円)

[本人の意向]

・今の施設に住み続けたいので、終活
 コンシェルジュさんに身元保証人をお願いしたい

・できるだけ自分の好きなように暮らしたい。
 買い物にも自由に出かけて行きたい

ご家族の状況



- ・独身 結婚歴なし
- ・妹からは関わりを持ちたくないと言われている

必要とされている支援

入所施設の
身元保証人

入院・退院時の
手続き代行

手術・検査時の
医療同意

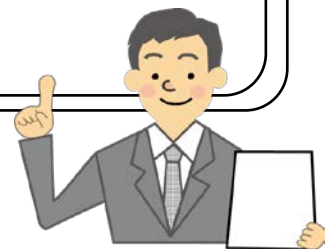
支援内容と動き

1.
ご入居施設にて、実妹に同席頂き
本人に身元保証サービスについて
ご説明。

2.
ご納得いただいた上で身元保証契約を締結。
その際、施設長にも同席頂いた。

3.
入所後は毎月の定期訪問のほか、
サービス担当者会議や運営懇談会への
参加等の支援を継続中。

月1回の定期訪問時に、施設長や担当のケアマネジャーと必ず情報
共有の時間を設け、支援を継続しています。



支援のポイント

◎定期訪問による安否確認

◎緊急時の駆けつけや、入院時の身元引受け、手術の際の同意書サイン